



シロチドリ

令和元年12月15日発行

第3回地域における医療と介護の連携を深める研修会開催

令和元年9月19日(木)第3回地域における医療と介護の連携を深める研修会がホテルヴェルデで開催されました。講師に荒尾市民病院、腎臓内科部長兼腎センター長の藤江康行先生をお迎えして、「糖尿病・CKDの地域連携」をテーマに

一部:慢性腎臓病(CKD)を知っていますか?

二部:腎臓病から見た糖尿病治療(医師限定)の研修会が開催されました。

荒尾市のみならず大牟田市、玉名郡市からも多くの多職種の方々119名にご参加頂きました。お忙しい中、ご参加いただいた皆様、有難うございました。

《アンケートより》

- ・腎臓の機能や治療方法、加齢による治療方法等がよく解りました。CKDについての知識が増え、今後の支援に活用したいと思います。
- ・CKDの全般についてお話を聞くことが出来て、学びが深まった。普段の業務で活かせるような事が多かったため活かしたい。
- ・慢性腎臓病について解り易くお聞かせ頂いて大変良かったです。
- ・例を交えながら講演され、イメージしやすく解り易かったです。腎臓と塩分、血压との関係については、とても勉強になり有意義でした。
- ・医学知識には全く自信はありませんでしたが、非常にすんなり入ってくるお話しでした。
- ・腎臓の基本的な働きから解り易く、医療専門職でなくても解り易い話で良かったです。
- ・メタボリック、生活習慣病と腎臓の関係が解り易い説明で、理解できました。腎症の怖さが改めて解り、予防していくために努力しないといけないと思いました。



第31回 事例検討会開催!

第31回荒尾市在宅医療連携室事例検討会を終えて
あけぼの薬局 開 健太郎

令和元年10月2日、第31回荒尾市在宅医療連携室事例検討会において「保険薬局における訪問薬剤管理指導の実際」と題しまして薬剤師の在宅医療への関りをお話しさせていただきました。

薬剤師が訪問薬剤管理指導を行うことで、薬局まで足を運ぶ手間が省け、介護負担が軽減される事以外にも、飲み忘れの防止や剤形(錠剤・カプセル・散剤など)の変更、服薬時点の一元化、副作用の早期発見、療養上のアドバイスなど、様々に患者さんの生活の質を向上・維持させることが可能となります。

もしなんらかの疾患や障害で通院や服薬管理が困難であるか、介護認定をお持ちであれば、一度近隣の保険薬局やいつも利用されている保険薬局に相談して頂くようお願い申し上げます。

《荒尾の取り組み》

- 2019年10月3日
第47回日本救急医学会総会
「当地域における在宅サポートセンター事業」
- 2019年10月26日
第57回日本癌治療学会 会長企画シンポジウム
「地域包括的ケアシステム確立に向けた新たな地域連携手帳の開発」
- 2019年11月3日
第57回日本医療病院管理学会学術総会
「あらお健康手帳」を活用した包括的な地域連携の構築
- 2019年12月1日
厚生労働省委託事業 令和元年度在宅医療・救急医療連携セミナー
「One Team Arao」で取り組む地域包括ケアシステム構築における在宅医療・救急医療連携

※ 地域包括ケアシステムの確立に向け、上記のような学会等で発表させて頂き、荒尾市の取り組みに対して、全国の方々から高い評価を頂いております。

第4回地域における医療と介護の連携を深める研修会

令和元年11月20日(水)第4回地域における医療と介護の連携を深める研修会が、開催されました。講師に荒尾市民病院副院長の梶原一郎先生をお迎えして、「循環器の地域連携」をテーマに
一部:「良く分かる高血圧と動脈硬化」
二部:「高血圧、脂質異常症のトレーニング」の研修会で、今回も100名を超える参加でした。アンケートでは、分かり易かったとのご意見が多数寄せられていました。



荒尾市在宅医療連携室 在宅ネットあらお
荒尾市宮内 1092-18(荒尾市医師会敷地内)
TEL:0968-57-9350 FAX:0968-57-9605
<http://zaitaku.arao-med.or.jp>
ホームページにも載せておりますのでご覧ください
担当:青木・浦

